

古代東海道の駅路を歩こう！37下総・常陸編⑦

日 時:2009年12月13日(日)11時ごろ～16時半ごろ

集 合:阿見町中央公民館11:05

上野9:04→北千住9:16→土浦10:21着

または、上野9:30 フレッシュひたち13号 土浦 10:15着

土浦駅西口より阿見中央公民館行きバス10:40発→11:05着

コース:阿見町中央公民館～阿見～荒川本郷～荒川沖(昼食)～中村西根～上高津(上高津貝塚／古代曾禰駅)～真鍋<街道ルート約11km>

その他:悪天候(雨天、降雪)の場合は延期します。判断がつかない場合は主催者までご連絡下さい。

今回主催:梶川義実

沿道の見所など

阿見から中村西根までは丘陵地ですが、花室川や桜川を渡河します。穴塚から真鍋までは低地を通ります。

今回の最大の見所は、上高津貝塚／古代曾禰駅です。貝塚は縄文後期・晩期のものですが、周辺には7世紀前半とされる穴塚古墳群や平安期に創建された般若寺もあり、長く人の移動があった地区と考えられます。曾禰駅であるとの確証はありませんが、大いに可能性があると言えます。

上高津貝塚の hp

<http://www.city.tsuchiura.lg.jp/index.php?code=524>

なお、コースは、2000年12月16日に歩いています。参加者は、大竹、千川、梶川の3人。その時は東京駅から高速バスに乗り、阿見町中央公民館に行きました。9年間の変化を楽しみたいと思っています。